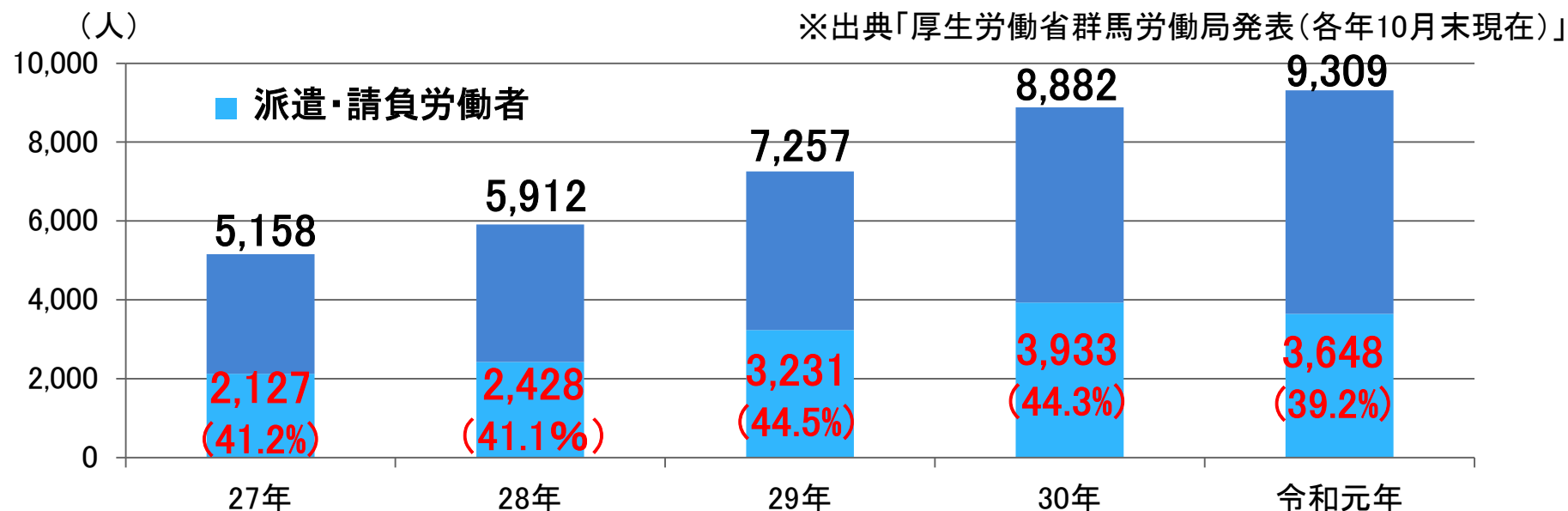


外国人労働者の現状と課題

太田市長 清水 聖義

太田市における外国人労働者数の推移



- ・県内1位の労働者数 (前年比4.8%増)
- ・製造業が多い
- ・派遣・請負労働者は約4割

<参考 (令和2年9月末現在)>

- ・外国人住民総数 12,007人 (人口比率 5.3%)
- ・国籍 68ヶ国 (第1位:ブラジル 第2位:ベトナム 第3位:フィリピン)
- ・在留資格 第1位:永住者 第2位:定住者 第3位:技能実習

太田市における現状と取組み ①

現状

- ・派遣等の不安定な雇用
- ・コロナによる生活状況の変化

太田市の取組み

- ◆ 行政情報の翻訳
各部署からの通知文等
- ◆ 多言語による相談窓口
- ◆ 外国人集住都市会議の活動
国への提言等
- ◆ 日本語教室(ボランティア団体)



太田市における現状と取組み ②

現状

- ・受入企業と市で「技能実習生連絡協議会」を設立

企業ニーズ

- ・日本語学習教育支援
- ・地域交流イベントへの参加

太田市の取組み(外国人技能実習生支援事業)

- ◆日本語学習支援団体から講師派遣
- ◆生活習慣指導
- ◆地域のお祭りへの参加
- ◆歴史文化事業への参加
- ◆地域住民との交流



今後の課題

- ① 日本の制度等の周知
- ② 日本語習得の機会確保
- ③ 技能実習生制度のあり方



※ 外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律

技能実習は、労働力の需給の調整の手段として行われてはならない。
(第3条第2項)

今後強化すべき点

- ① 在住外国人の安定した雇用につなげる
取組みを強化
- ② 生活者としての受入れ整備の強化
- ③ 多言語情報発信の強化
- ④ 優秀な外国人材育成

